

女性の起業応援事業【松原市】

個別事業費	361千円
交付金額	177千円

地域の実情と課題

令和6年度に実施した市民アンケートの回答より、女性が職業を持つことについて、「子育ての時期は一時仕事をやめて家庭に入る」が約42%、女性が長く働き続けることを困難にしている原因と考えられるものについて、「出産、育児」が約73%、「家族等の介護」が約37%となっており、出産や育児、介護などが原因で就労が困難な現状がある。そのため、女性の働く意欲と就労を結びつける多様な働き方の普及啓発や起業の支援などが必要である。

目的・目標

- ・子育てや介護等を行いながら就労したいという女性に対し、一つの就労の形態として、「起業」という自身で仕事を立ち上げ、就労する方法について知ってもらい、子育てや介護をしながらでも可能な就労の形を見つけるきっかけづくりやすでに起業した人が孤立せずに事業を継続できるような支援を目的とする。
- ・社会での女性の活躍がより進んだと思う市民の割合（目標70%（令和10年度末まで）、実績値58.2%（令和4年度））

事業の特徴

- ・子育てや介護等を行いながら就労したいという女性に対し、一つの就労の形態として、「起業」という自身で仕事を立ち上げ、就労する方法について知ってもらうためのセミナーを実施した。
- ・起業を身近なものと感じ、起業への一歩を踏み出すきっかけづくりになることを目的とし、実際に活躍している女性の起業家によるフェスタを開催した。
- ・起業に関心のある人向けの相談・情報交換の場としての「ぶち起業&キャリアカフェ」を開催し、起業について気軽に話ができる場所の提供や、起業仲間を増やすことで、孤立しないような支援を行った。

連携団体

- ・南河内男女共同参画推進研究会・・・広報連携、事業成果の報告
- ・松原市男女共同参画推進審議会・・・事業の進捗状況、成果報告

事業の効果

- ・子育て世代を含めた様々な世代が参加したことで、起業についての周知や、子育てをしながらでも仕事ができるという意識付けにつながった。
- ・ぶち起業&キャリアカフェで起業仲間が増えたり、参加者どうしの交流で情報交換などができ、起業を続けるための支援となった。
- ・参加者満足度（目標100%、実績96.2%）
- ・事業参加リピート率（目標50%、実績59.8%）

今後の課題

事業の満足度は高く、参加者のリピート率も上昇しており、講師を務める新規参加者も現れるなど、継続支援が充実している。一方で、新規参加者が減少傾向にあり、「起業について知ってもらう」という点が課題となっている。今後は、新規参加者の増加を目指し、起業に少しでも興味を持つ人が参加したくなるような工夫が求められる。

女性の起業応援事業【松原市】

子育てや介護等を行いながら就労したいという女性に対し、一つの就労の形態である「起業」について知ってもらい、子育てや介護をしながらでも可能な就労の形を見つけてきっかけづくりや、すでに起業した人が孤立せずに事業を継続できるような支援を目的とする。

・ぷち起業&キャリアカフェ

日時：毎月第3金曜日実施
対象者：起業に関心がある人
すでに起業を始めた人

参加人数：35名(年間)
実施内容：起業について気軽に話ができる場所の提供や、起業仲間を増やすことで、孤立しないような支援を実施。



・起業について知ってもらうためのセミナー

日時：令和7年6月29日(日)
テーマ：「名前だけじゃ終わらせない！女性起業家のための印象に残る名刺交換術！」

講師：長谷川 徳子さん
(一般社団法人日本フリーランスウーマン協会)
参加人数：5名

・起業に必要なスキルを学ぶセミナー

日時：令和7年9月26日(金)
テーマ：「ぷち起業家さんのためのAIで叶える！SNS・HP・チラシの文章まるごと時短講座」
講師：橘 明日香さん(モバイルエール代表)
参加人数：27名

・女性起業家によるフェスタ ～松原MAJA(マハ)～

日時：令和7年10月23日(木)
10月24日(金)
場所：松原市役所1階市民ロビー
実施内容：女性起業家による講座やワークショップを開催。様々な体験を楽しみながら、起業についての話をしたり、参加者同士で交流を深めた。
参加人数：80名(2日間合計)



・女性起業家育成連続講座 (ブラッシュアップセミナー)

日時：令和8年3月6日(金)・3月13日(金)
テーマ：「スマホでできる！個人事業主のための画像×動画が一気に作れる生成AI実践2daysセミナー」
講師：橘 明日香さん(モバイルエール代表)
参加人数：46名(2日間合計)